

平成15年度試験研究成果書

区分	普及	題名	品種 はとむぎ「東北3号」		
〔要約〕 はとむぎ「東北3号」は従来品種の「はとじろう」より収量性が高い。また、「はとじろう」と同等に短程で着粒層も狭く機械収穫に適する。					
キーワード	はとむぎ	品種	東北3号	園芸畑作部 野菜畑作研究室	

1 背景とねらい

岩手県のはとむぎ産地は衣川村および東和町を含む花巻地域であり、栽培されている品種は「はとじろう」であるが、安定生産・供給、収益性向上の面から「はとじろう」より生産性の高い品種が望まれている。

東北農業研究センターで育成された「東北3号」は、「はとじろう」より成熟期がやや遅いものの収量性が高く有望と認められたのでその特性を紹介する。

2 成果の内容

(1) 来歴

「東北3号」は昭和63年に東北農業試験場資源作物育種研究室(現東北農業研究センター)において、早生短程の「F₆-22」(後の「東北1号」)を母親、多収系統の「奥羽4号」を父親として交配し、系統育種法によって早生・多収系統の選抜・固定により育成された。

(2) 特性概要

- ア 出穂期は「はとじろう」と同時期で、成熟期はやや遅い(表1)。
- イ 草丈は直播で190cm前後、移植栽培で120～130cmで「はとじろう」と同等である(表2)。
- ウ 着粒層は「はとじろう」と同等で機械収穫に適する(表2)。
- エ 穀実収量は「はとじろう」より20%前後多い(表3)。
- オ 耐倒伏性はやや劣るが機械収穫に支障はない。葉枯症状はやや発生しやすい傾向である(表3)。
- カ お茶加工適性は「はとじろう」と同等～優る(表4)。

3 活用上の留意事項

- (1) 施肥および栽植様式は「はとじろう」に準ずる。
- (2) 葉枯病にやや罹病しやすいので連作を避け、発生がみられた場合は対象薬剤を散布する。
- (3) 成熟後の脱粒は「はとじろう」並に生じやすいので、刈り遅れないよう努める。
- (4) はとむぎはじゅうだまや他のはとむぎ品種と容易に交雑するので、採種栽培においてはこれらから隔離して栽培する。産地における品種転換は一斉に実施することが望ましい。

4 成果の活用方法

- (1) 適用地帯または対象者等
県南部のはとむぎ生産者
- (2) 期待する活用効果
はとむぎの安定生産・供給、収益向上が図られる(普及見込み面積 100ha)

5 当該事項に係る試験研究課題

(84): 「はとむぎ優良品種選定」(H11～H15、県単)

6 参考文献・資料

平成11～15年度 畑作関係試験成績概要書(一部未定稿) 岩手農研野菜畑作研究室
平成15年 はとむぎ「東北3号」立毛審査会資料 東北農研資源作物育種研究室

7 試験成績の概要（具体的なデータ）

表1 栽培方法および生育ステージ

試験場所 (試験年次)	栽培方法	品種・ 系統名	播種期 (月・日)	移植期 (月・日)	出穂期 (月・日)	成熟期 (月・日)
岩手農研 (H13～15)	直播	東北3号	5.1	/	7.23	9.26
		はとじろう	"		7.23	9.25
東和町 (H13～15)	水田移植	東北3号	5.7	5.31	-	9.30
		はとじろう	"	"	-	9.27
衣川村 (H14,15)	水田移植	東北3号	5.14	6.10	-	(10.5半旬)
		はとじろう	"	"	-	"

注1) 岩手農研、東和町は平成13～15年の平均値、衣川村は平成14、15年の平均値

注2) 耕種概要；農研セ：畦間60cm×株間15cm、基肥窒素6kg/10a、追肥窒素4kg/10aを2回
現地：畦間60cm、施肥量は現地慣行

表2 成熟期の生育

試験場所 (試験年次)	品種・ 系統名	草丈 (cm)	稈径 (mm)	茎数 (株/本)	鞘状苞数 (個/株)	着粒層 (cm)
岩手農研 (H13～15)	東北3号	191	9.3	8.1	126	73
	はとじろう	186	9.4	10.2	156	74
東和町 (H13～15)	東北3号	128	7.3	6.5	115	68
	はとじろう	131	7.4	7.4	113	69
衣川村 (H14,15)	東北3号	124	7.3	7.0	142	62
	はとじろう	136	6.9	6.9	115	62

表3 収量・品質、生育中の障害

試験場所 (試験年次)	品種・ 系統名	茎葉重 (kg/a)	穀実重 (kg/a)	標準 対比	百粒重 (g)	%重 (g)	生育中の障害	
							倒伏	葉枯
岩手農研 (H13～15)	東北3号	119.0	45.7	122	13.6	511	3.3	1.0
	はとじろう	112.5	37.4	(100)	12.9	508	3.0	1.0
東和町 (H13～15)	東北3号	57.9	32.6	121	12.7	448	0.8	0.7
	はとじろう	55.8	26.9	(100)	12.4	465	0.8	0.7
衣川村 (H14,15)	東北3号	51.9	28.3	121	12.6	442	1.0	2.0
	はとじろう	58.3	23.3	(100)	13.2	460	1.0	1.5

注1) 生育中の障害は、0：無、1：微、2：少、3：中、4：多、5：甚

表4 お茶加工適性(平成14年産)

生産地	加工適性	製品歩留	加工品質	総合評価	概評
東北農研	同等	良い	良い	良い	製品歩留まりが良く、お茶としての品質は高い。
岩手農研	同等	若干劣る	同等	同等	
東和町	同等	良い	良い	良い	

注1) 東北農研による調査結果(加工業者での試験)

注2) 東和町は岩手農研産の「はとじろう」と、その他はそれぞれの生産地の「はとじろう」と比較